

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

		事業番号	0350/501010/08/00	事業の種類	4	
年度	22	事務事業名	小学校外国人英語指導助手招致事業	作成日	重要度	
予算事業名	外国人英語指導助手招致事業		担当課名	学校教育課		
政策名	愛着と生きがいを育むまちづくり					
施策名	小・中学校教育		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規						
事業の目的	誰のために(具体的に)	小学校児童				
	誰(何)を対象として	小学校児童				
	意図(どのような状態にしたいのか)	小学校での英語活動と国際理解の学習を推進し、外国の生活・文化に慣れ親しむ。				

2 事業の概要 Do

実施の概要		小学校での英語活動と国際理解の学習を推進し、外国の生活・文化に慣れ親しむような体験的な活動を実施する。				
活動実績	項目	単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度計画
	実施日数	日	224	225	224	225

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		20年度決算	21年度決算	前年比	22年度決算	前年比	23年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.083	0.086	103.6	0.087	101.2	0.083	95.4	
	主幹以下職員	0.050	0.050	100.0	0.050	100.0	0.050	100.0	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	1,125,978	1,121,320	99.6	1,118,331	99.7	1,080,492	96.6	
	事業費	5,040,000	4,888,800	97.0	4,888,800	100.0	4,889,000	100.0	
	合計	6,165,978	6,010,120	97.5	6,007,131	100.0	5,969,492	99.4	
財源内訳	国庫支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	県支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	市債	0	0	-	0	-	0	-	
	その他	0	0	-	0	-	0	-	
	一般財源	6,165,978	6,010,120	97.5	6,007,131	100.0	5,969,492	99.4	
合計	6,165,978	6,010,120	97.5	6,007,131	100.0	5,969,492	99.4		

4 評価指標

【有効性】

指標名1		学校における外国人英語指導助手の勤務日数							
指標説明(式)		外国人英語指導助手の勤務日数							
指標単位	区分	20年度	21年度	前年比	22年度	前年比	23年度(計画)	前年比	備考
日	目標	230	230	100.0	225	97.8	225	100.0	
	実績	224	225	100.4	224	99.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	20年度	21年度	前年比	22年度	前年比	23年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

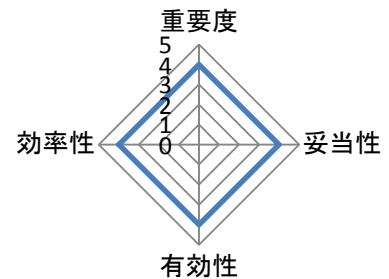
指標名1		児童1人のコスト							
指標説明(式)		決算額÷児童人数							
指標単位	区分	20年度	21年度	前年比	22年度	前年比	23年度(計画)	前年比	備考
円	実績	3,130	3,189	101.9	3,381	106.0	3,497	103.4	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	20年度	21年度	前年比	22年度	前年比	23年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(22年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	新学習指導要領で、幅広い言語力や国際感覚の基盤を培うことを目的として、小学校高学年に週1時間程度の英語活動を導入することが示され、外国人英語指導助手による英語活動の必要性がさらに高まった。	4	4
	市民ニーズ	英語に関心を持つ児童を育成することが望まれている。		
有効性	成果目標(改善)達成度	児童へ効果的な英語活動が実施できた。また、国際理解の学習が推進できた。	4	4
	市民サービス	児童が機会がある度に、積極的に外国人に英会話をするようになった。		
効率性	手段の最適性	効率的に外国人英語指導助手による生の英語にふれる英語活動を推進することが出来た。	4	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	外国人指導助手による英語活動を有効的に実施し、児童の英語力等の向上を図る。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた23年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	小学校での英語活動をより推進し、児童の英語力等の向上を図る。
H22→H23予算反映額		0

検討の有無	-
総合指標	22